

走行装置等

(走行装置等)

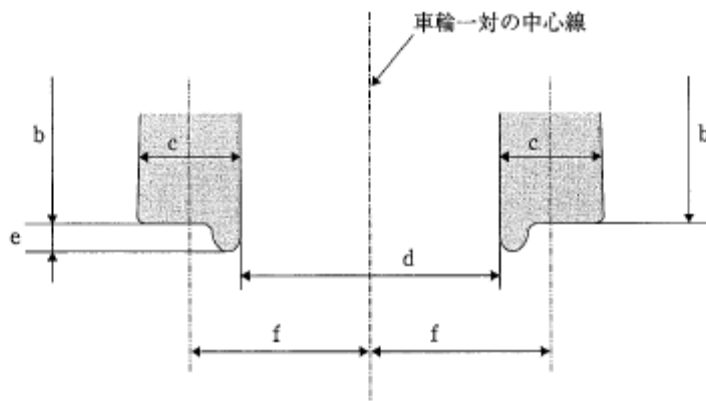
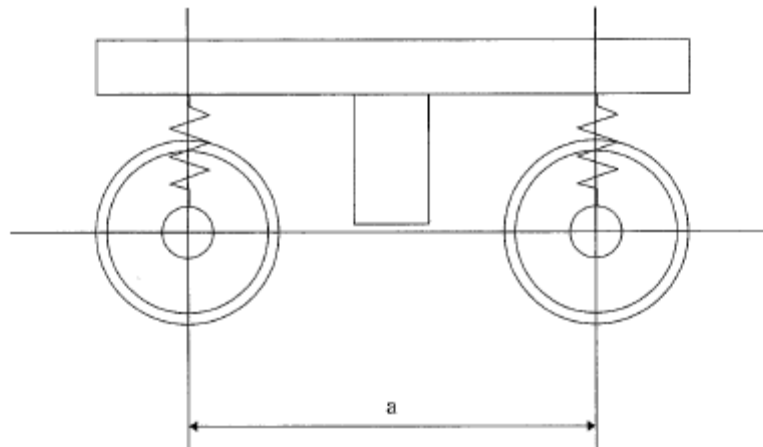
第67条 走行装置等は、次の基準に適合しなければならない。

- 一 車輪は、車両の走行により軌道を損傷させないこと。
- 二 車輪の配置は、走行する線区の最小曲線半径の曲線を支障なく通過できるものであること。
- 三 懸架装置は、軌道から衝撃に対し十分な容量を有すること。
- 四 列車の最前部となる車両の前部は、レール頭面上の障害物を排除することができるものであること。
- 五 前各号に掲げるもののほか、走行装置等は、堅ろうで十分な強度を有し、かつ、車両の安全な走行及び安定した走行を確保することができるものであること。

備考1 新幹線においては、車輪一对の中心線からフランジ外面までの距離は745mmの距離における車輪踏面から10mm
下位において704mm以上714mm以下

備考2 リニアモータ駆動地下鉄電車の車輪径は、新造時610mm以上660mm以下使用限度570mm以上

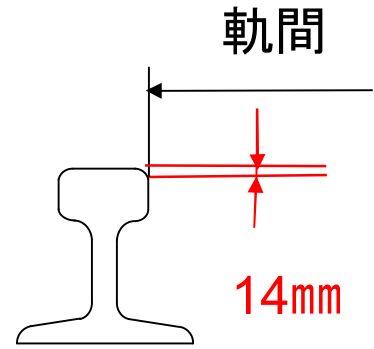
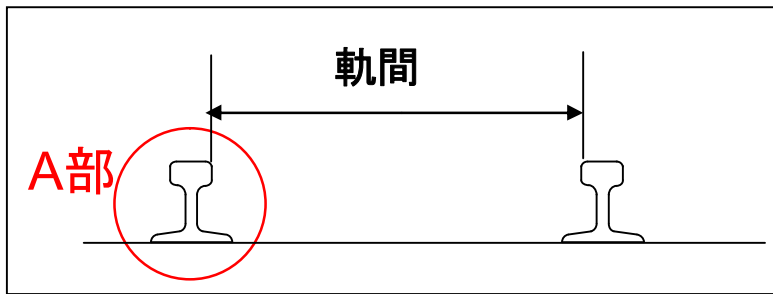
備考3 a～fの詳細は次の図を参照



- a : 固定轴距
- b : 車輪の直径
- c : 車輪のリムの幅
- d : 車輪のリム一对の内面距離
- e : フランジの高さ
- f : 車輪一对の中心線から車輪踏面までの距離

項目	普通鉄道				新幹線
	762	1,067	1,372	1,435	1,435
a.固定軸距	3,050以下	4,570以下			3,500以下
b.車輪の直径	400以上	680以上	680以上	680以上	730以上
c.車輪のリムの幅	102以上127以下	120以上150以下	120以上150以下	120以上150以下	120以上135以下
d.車輪のリム一对の内面距離	695以上700以下	989以上994以下	1,296以上1,301以下	1,359以上1,364以下	1,358以上1,363以下
e.フランジの高さ	22以上30以下	25以上35以下			25以上35以下
f.車輪一对の中心線からの車輪踏面までの距離	400	560	714	743	745

* 世界の軌間 (ゲージ)



A部詳細

種類	軌間距離	採用国
広軌	1,668 mm	インド、 スペイン、 ポルトガル
	1,600 mm	アイルランド、 ブラジル等
	1,524 mm	ロシア、 フィンランド等
標準軌	1,435 mm (4' 8 1/4")	英国、 フランス、ドイツ、 日本等
狭軌	1,067 mm (3' 6")	日本、 南アフリカ等
	1,000 mm	東南アジア、 インド等
	762 mm	